

令和3年度 第2回 日進市食育推進委員会 会議録

日 時 令和4年1月14日(金) 午後2時00分から午後3時15分まで  
 場 所 日進市役所南庁舎2階第5会議室  
 出 席 者 安達 内美子、長江 利春、朝井 基晶、久木 陽子、村瀬 幸代、植木 佳代、  
 森田 美佳、下野 房子、小金澤 衣里  
 欠 席 者 岩本 直美  
 事 務 局 農政課 課長 祖父江 直文、課長補佐 岡田 剛、主任 青山 侑嗣  
 【関係部署(説明のために出席した職員の職氏名)】  
 健康課 榊原 裕美、こども課 斧林 有紀、学校給食センター 山本 重樹

傍聴の可否 可

傍聴の有無 無

公開・非公開の状況 公開

- 次 第
- 1 開会あいさつ
  - 2 委員及び事務局等職員の紹介
  - 3 副会長の選任について
  - 4 議 題
    - (1)令和3年度事業実績報告について
    - (2)令和4年度事業計画について
    - (3)第3次日進市食育推進計画の見直しについて
    - (4)令和3年度食育啓発用品の作成について
  - 5 意見交換その他

- 配布資料
- ・次第、名簿
  - ・令和3年度実施事業一覧
  - ・令和4年度事業予定一覧
  - ・第3次日進市食育推進計画見直しの方針、内容等
  - ・令和3年度食育啓発用品の作成について
- (参考資料)
- 第3次日進市食育推進計画
  - 第3次日進市食育推進計画 概要版
  - 第3次日進市食育推進計画 目標値指標
  - 第3次日進市食育推進計画 目標値指標対応事業数一覧
  - あいち食育いきいきプラン2025 概要版
  - 広報・HP関係資料

発言者	内容(要旨)
事務局	・開会(午後2時00分)
会長	・出席委員の確認 ・あいさつ
会長	議事に入る前に、本日の会議の傍聴の申し出はありますか。
事務局	ございません。

発言者	内容（要旨）
会長	わかりました。ありがとうございます。 それでは、次第に沿って進めていきたいと思います。議題1「令和3年度事業の進捗状況について」、事務局及び関係部署より説明をお願いします。
事務局	（事務局及び関係部署・団体説明（農政課、健康課、こども課、学校給食センター、名古屋学芸大学、あいち尾東農業協同組合））
会長	ありがとうございます。ただいまの説明について、委員の皆さまからご意見やご質問などはありますか。
会長	お話を聞いていると、市役所と委員の皆さまの連携が見えてきますね。すごく取り組まれていられると。そういうのが広がっていけばいいなと思いながら聞かせていただきました。
全委員	・特に意見・質問なし。
会長	では、ご質問等が無いようでしたら、続いて議題2「令和4年度事業計画（案）について」、事務局及び関係部署より説明をお願いします。
事務局	（事務局及び関係部署・団体説明（農政課、健康課、こども課、学校給食センター、名古屋学芸大学、あいち尾東農業協同組合））
会長	ありがとうございます。それでは今の説明について、ご意見やご質問はありますでしょうか。
委員	第3次日進市食育推進計画の目標値指標「7.学校給食」における日進市産食材の使用量の割合はどれくらい使われていますか。保育園ではいろいろ取り組んでいると説明があり、日進市産を使用した給食を食べるだけでなく、食育につながる話もされていると思うのですが、地産地消のことを考えたら日進市産の食材を学校給食で使うのが、一番子どもたちに伝わるし、生産者と消費者の関係も変わると思います。現状としてどれくらい使われていますか。
事務局	市としても地産地消を推進するには、保育園、学校で取り組むことが一番良いと認識しており、現在の総合計画の指標にも記載されています。しかし、本日のところは使用量の具体的な数字は不明です。なお、今後増やしていくことなのですが、現在、農協と学校給食センターがやり取りしており、市内産の野菜を使ってもらっているほか、保育園などは市内農業者さんの野菜を使っています。現在、市内でも農業法人が大規模に野菜を作っています。例えば、農協の子会社の尾東農産という会社がありますが、多くの野菜を作っていますので、大量に納入いただいています。他の法人も給食に納入していただく取り組みを、今のところ企業単位での納品の実績はないのですが、給食センターへの事業者登録は済んでいますので、令和4年度中には実施されると思います。今年度としては、今まで農協1者だったのが、新たに2者登録した形で進んでいます。
委員	環境課の事業でSDGsの講師をしています。食育とSDGsを繋げた講座の中で外部講師からお聞きしたのが「保育園にサツマイモを卸す流れで、実は学校給食のメニューにも入ったんだよね」という話でした。しかし、子どもたちにはその話が伝わってなくて。日進市産の野菜を自分たちが食べていることを知る機会を講座の一部に取り入れようとしたのですが、実際に学校給食で日進市産がど

発言者	内容（要旨）
	のくらい使われているか知らないと、子どもたちに地産地消の助けになっていることを伝えられない。そういう部分の数字が出ていると SDGs にも関連できるし、地産地消、食育、全てに繋がってくるかなと思いました。
事務局	ありがとうございました。給食センターにおいては、今日の給食は日進の野菜を使った給食かどうかはお知らせしているのですか。
関係部署	毎回のお知らせは行っていません。市内産の野菜は使用していますが、使用頻度が多くないため、ここ2年間は随時お知らせしていません。
事務局	給食の中に日進市産の野菜はたくさん使用するようにはしているけれども、今日、子どもたちが食べている給食が日進市の野菜なのかどうかは分からない状況ということですね。
会長	第4次食育推進基本計画の目標の中に「栄養教諭」に関するものがあります。栄養教諭による地場産物に係る食に関する指導の平均取組回数を月12回以上、という目標が挙がってきているので、今後はそれに向けて増えていくと思われます。
事務局	プチヴェールとか、いわゆる特産の目立つ野菜の方が出ますよね。
関係部署	12月ならアレッタとかは、日進市産であると伝えることはありますが、それ自体が周知できているかというのと、できていない部分があると思います。
事務局	現在の栄養教諭の活動はどのようなものですか。
関係部署	今現在のところ、栄養指導の際に、現物を持っていき見せることはありますが、すべての学校・クラスでは実施できていません。そうした指標があることを伝え、検討していきたいと思います。
会長	せっかくなのでお伝えいただき、参考にさせていただければと思います。 その他、意見、質問等がありますか。
全委員	・特に意見・質問なし。
会長	現在の状況を逆に良い機会と捉えて、食育の活動がより良くなっていけばいいかなと。この機に良い方法が見つかって一層発展していけば良いのではないかと思います。 それでは、議題3「第3次日進市食育推進計画見直し（パブコメ案）について」、事務局から説明をお願いします。
事務局	（事務局説明）
会長	ありがとうございました。議題3について、ご意見やご質問等がありますでしょうか。
会長	前回の会議では、とてもよい議論ができたと思っているのですが、改めてどうでしょうか。
事務局	前回も別の議題の意見から、本計画のご意見に広がりましたので、今回も本委員会の終了までに「そういえば」とご意見が出る形でも大丈夫です。
会長	わかりました。なかなか意見が出ないようなので、委員の皆さんには考えていただきながら、一旦、会議を進行させていただきます。

発言者	内容（要旨）
事務局	よろしく申し上げます。
会長	ご意見があれば、その都度で構いませんので、よろしく申し上げます。それでは、「意見交換その他」に移らせていただきます。意見交換ですが、委員の皆さんが各団体で、どのような食育活動されているのか紹介いただきながら、意見交換や情報交換を進めていきたいと思っております。
委員	私は、今年度、市内でも生産している「こはるもち」というもち米が愛知県の奨励品種の認証を受けたということで、それを使った商品開発を検討中です。現在のところ、仕入れ状況が分からないので、いつ、どういう形でということは検討中ですが、ある程度の目途がいたら日進市産の「こはるもち」とうたいながら販売できると良いかなと思っています。
会長	もち米ですか。
事務局	はい。「こはるもち」は愛知県農業総合試験場が開発したもち米の品種で、市内農業者が試験栽培しながら育ててきて、令和3年3月に日進市と農協が協力して銘柄指定を東海農政局に申請しました。それが認可されて、「こはるもち」というもち米の銘柄がつけました。それをいろんな形で使ってもらおうと、委員の店舗でも使ってみませんかとお話しているところです。差し支えなければ、今どういう形で商品になっていくのかとかお聞きできればと思います。
委員	今は、国産のもち米で作っている赤飯にこはるもちを使ってみようかと考えてはいますが、まだ分からないことが多く、試行段階です。
会長	実は私の研究室でも似たような話がありまして。愛知糯126号という愛知県産のもち米を粉にしたもち粉ですが、ある企業と一緒に商品開発して、いいともあいちにも登録していただいて、今度行われる全国食育推進大会の料理レシピコンテストに出しています。
事務局	それは今年度ですか。
会長	今年度まさにやっている最中です。
事務局	ということは、まだ銘柄が付く前の段階ですよ。
会長	そうですね。
事務局	実は「コシヒカリ」等の銘柄は、「こはるもち」のように手続きを踏まないと名前がつかないのですが、いったん付くと、誰が名前を使っても良くなります。
会長	それこそ農業試験場と、今度、豊田市の稲武地区に見学に行きましょうと言われていて、行く予定になっています。
事務局	時期は違いますが、稲武のブルーベリーなんかとコラボできると良いですね。
会長	それでは、次の委員にお願いしたいと思います。
委員	私はPTA連絡協議会代表として出席していますが、PTA役員は外れているため、直近の活動は分からないことが多いです。昨年度の委員会にて、調理実習の話題が上がったと思いますが、その後どうですかと聞いたら、まったくやってないというのは、私の所属した学校だけだったみたいです。他の学校では感染対策しながら実施した学校もあったみたいで、学校間で差があると思いました。

発言者	内容（要旨）
	<p>私の子どもは6年生ですが、学校では調理実習できないので、自宅にiPadを持ってきて、各家庭で自主活動する形でした。複数品目選べるみたいですが、これを作りなさいという指示もなく、各家庭で考えなさいという感じで。私の家庭では苦にならなかったで、じゃあ何作るって相談して、本人の希望で麻婆豆腐を作ることになり、手順を調べて。学校からは調理の全過程を動画撮影するとの指示だったので、1時間まではいかないですけど、ずっと録画して。しかし、一方で他の保護者からは丸投げだっていう意見もありましたし、どうしても時間が取れない家庭もあります。できる子とできない子と差ができて、レトルトで作っている子どももいました。学校教育として、家庭で行うとしてもある程度の基準だったり、やりようはあったのではないかなと思います。コロナ禍の対応の中で、次のステップへの課題だと思います。教材としてiPadがあるからこそできたことでもありますので。去年と違う状況でしたので報告です。</p>
会長	<p>それぞれの学校に教育目標や到達目標がそれぞれありますが、到達できない子どもも中にはいますし、難しいところなのかなとは思っています。ありがとうございました。</p> <p>それでは、次の委員、お願いいたします。</p>
委員	<p>家庭教育推進委員会の代表として参加していますが、私の所属する相野山学区は日進市でも田畑が多く田舎の雰囲気です。今年5月、家庭教育推進委員会で「こはるもち」を作付けしました。稲が生長する風景を見ながら、稲刈りして、年間を通じて農家の皆さんの大変さを味わいながら、収穫の後に家にもち米を持って帰って、もち米を食べるところまで、一連の流れを勉強させていただいています。日進市生活改善実行グループさんからいただいたファイルをお配りしながら、委員会で学んだ「共食」と「こしょく」についてお話したところ、ほぼ会員全員、「こしょく」がこれだけあるっていうことを知らなかったですね。共食の部分では、家族そろって一緒に食事する時間を増やしたい、という意見が多く出ました。そういう時間も大切だな、ということも改めて考えました。</p> <p>個人的な意見ですが、家族と食事する時間をなるべく増やしたいと思っていて、皆で食事する時間を一回でも多くとれるように努力しています。あとは、地産地消の取り組みの一つで、日進市の野菜をコンビニに置いていただいているので、買いに行くのを楽しみにしています。</p>
会長	<p>ありがとうございます。次の委員、お願いします。</p>
委員	<p>去年はコロナ禍でなかなか市民講座が中止になっていたのですが、市農政課に協力いただき、今年度は梅干し講座始め全ての講座を開催させていただいています。最後、3月に味噌づくり講座を開催しますが、今年は初チャレンジで個人の部と、親子の部を設けてみました。10組くらいしか入れないのですが、親子講座も頑張るってやろうかなと、皆で考えています。新型コロナウイルスの感染が再拡大しており、絶対開催したいとは思っているんですけども、この状況でやれるのかなと不安に感じています。</p> <p>あと、今年度は農政課から広報掲載の話もいただきまして、2カ月に1回、広</p>

発言者	内容（要旨）
	<p>報にっしんと市役所のホームページに情報掲載させていただいています。その結果というかご褒美的に、この間 NHK にも取材いただきまして、皆もすごく喜んでいました。NHK の地方番組ですが 2 回ほど放送されて、すごく嬉しいです。「放送見たよ」という連絡があって、そういうのが皆の励みになるので、すごくありがたく、楽しくやらせていただきました。</p> <p>来年度は食育の全国大会があり、東海農政局や会議等でもつながりができましたが、全国大会に向けて頑張っていくこと、市民講座を引き続きやっていく一方、高齢のため辞められた会員もいて、世代交代がすごく難しいなと感じます。何とか乗り切っていけたらなと思っています。</p> <p>あとは、私も本委員会で「共食」と「こしょく」を知ったところですが、この間「こしょく」について新聞記事が、最後のところに足立先生の「こしょく」という本に基づいた内容であったので、私生活でもこういった会議の場が自分でも理解できるというのは嬉しかったです。自分の活動の中でも、いろいろ考えていけたらいいなと考えています。以上です。ありがとうございます。</p>
事務局	<p>少し補足ですが、NHK で取材いただいた時は、日進市に伝わる伝承料理を頑張ってお伝えしている団体として、箱寿司とおこしものと「じんだ味噌」の取り組みが紹介されました。箱寿司とかおこしものは木型が必要になります。さきほど辞められた先輩会員が所有している型を借りる形でやっていて、グループとしては所有していないの現状です。市農政課としても協力したいと考え、至急、職員対象に一斉に調査してみました。また、広報 3 月号にて、市民の皆さんにも木型の寄附をお願いする予定です。団体に活用いただければ、市民の皆さんの財産にもなると考えています。</p>
会長	<p>どんな型が集まるのか興味がありますね。</p>
事務局	<p>なお、NHK の放送を見た市民から 1 組ご提供いただきました。</p>
委員	<p>ありがたいお話です。型は本当に先輩方の個人所有物で行っているもので、もし、余っているものがあるといったお話がありましたら、情報提供いただけるとありがたいです。</p>
会長	<p>おこしもの木型は、新規で買うことができないのですか。</p>
委員	<p>インターネットでも購入可能ですが、高いものは 2 万円とかします。団体自体にそんな予算がないので困っています。</p>
委員	<p>市内の金物屋さんでは 2 千円とかで売ってましたよ。ずいぶん前に買い足したので。季節になると出てきますね。</p>
委員	<p>そうなんです。確認してみます。</p>
事務局	<p>各保育園で 20～30 個ずつ持っているとのこと。団体で使いたい場合は、お貸しいただけるって話は伺っています。</p>
会長	<p>木型を自分で作ってみるのはどうですか。</p>
事務局	<p>そういうのも面白いですね。昔からの魚の型から自分で作ってみたり、子どもたちの描いた絵を 3D プリンターとかで作ったりして、自分たちの型でおこしものを作ってみたら面白いかもしれませんね。</p>

発言者	内容（要旨）
委員	それでコンテストみたいなものをやると楽しそうですね。
会長	テレビで取り上げてもらうことで、新しい会員が増えれば素晴らしいことですよ。
委員	今回、広報やNHKの放送のおかげで、市農政課にも問い合わせを受けていただいて、体験の人も少しずつ増えていますので、本当にありがたく思っています。
事務局	NHKは市農政課も取材を受けたのですが、一秒も流れませんでした。また、今後の反省に活かしたいと思います。
会長	ありがとうございました。それでは、次の委員お願いいたします。
委員	私が所属しているのは、子育て支援しているNPOです。小さいお子さんと親子で一緒に食事をする機会が、このコロナ禍により奪われているということがすごく悲しいと思います。母親たちは、インターネットで動画を見て、離乳食を進めているなど感じます。今までは最初に食べさせるのがお粥だったんですが、オートミールを使うのが今とても流行っているので、親の食事観というか、いろいろ変わってきているんだと感じました。早くこの感染症が収まって、家族みんなでお弁当を広げて食べられるようになるといいなと思っています。
会長	ありがとうございます。では、次の委員お願いいたします。
委員	<p>私たちの活動は対面が多いので、コロナ禍によりほとんどの活動が出来なくなっているというのが現状です。一昨年は養成講座があり、食生活改善推進員の人数が増えて現在30名弱になりましたが、一方でなかなか事業ができない現実があります。その中でも何がやれるのかと、レシピマークを中心に一歳半児健診と三歳児健診で子どものおやつレシピを、実際に私たちが作って栄養計算したものを、配布したり、がん検診に来られた成人を対象にレシピを配布したりしています。また、保育園の出前授業で、お団子を作って「野菜とおばあさん」という劇をやっていましたが、それもなかなかできないので、農協さんにお借りした大きな紙芝居と東海農政局の食育シールの配布を行っていますが、新しい試みができたなど。新型コロナがなければ従来のことを延々と引き継いでやっていたと思うので。また、時間ができた分だけみんなで自主学习に取り組んでいて、いつでも活動できるように、過去のレシピの見直しなどを行っています。</p> <p>レシピマークしている時に市民とお話しする機会がありまして、まったく料理しないという人に出会った委員がいて、アンケートにも書いてくれたのですが、本当にお料理をしない人が増えています。ちょっと食材が増えると面倒だからというような感じとか。冷凍食品なども良くなっていますが、親子で、家庭の中で伝承されていくもの、守るものというのが本当になくなってきたと感じます。ですから、先ほどの小学校の話聞いていて残念に思います。学ぶ機会が奪われている。私たちも活動できるようになったら、元々の活動に戻しながらも、新しく見えた方向性も探りていきたいと思っています。</p>
会長	ありがとうございました。次の委員お願いします。
委員	私は個人で活動しているので団体ではないのですが、他市町で栄養指導などを行っています。個人で料理教室なども行っていたのですが、やはりコロナ禍の

発言者	内容（要旨）
	<p>影響で料理教室が全て中止になってしまい、ジレンマの多い日々を過ごしています。私の行う離乳食教室は、今まで主食を出していましたが、触ってもらうだけという状況に至っています。やはり、アンケートをとっていると、見るということだけでも少しは学習できるのかなと思っていますので、そこから質問を広げて少しでも知識を持って帰っていただいているような状況です。</p> <p>あと、私も離乳食の最初にオートミールを使いたいけどどうだろうか、というので、悩んでいる部分があります。少し前に離乳食の資料を読んだ時に日本はお粥なのですが、ほかの国では一番最初にたんぱく質だったりとか、日本で NG とされている物でもあげてしまったり、アレルギーも各国で NG 食材が違うので、その辺りの質問を受けたときにどう返していいか悩む時があります。最近、新しい食材への回答についても悩むケースが多くなっています。</p>
会長	<p>ありがとうございます。私も本で読んでですが、赤ちゃん主導の離乳食など、世の中どんどん変わってきているし、ついていかなきゃいけないので、大変なこともあると思います。</p>
委員	<p>そうですね。国としてこれをという指針みたいのがあると良いのですが。それとインターネットの情報がすごい勢いで入ってくるので、なぜそれが一番だと言えるのかということまで、主食だからという事だけではなく、さらに説明を求められてしまうと苦しいところがあるのを感じています。</p>
会長	<p>ありがとうございました。意見交換も一段落しましたので、第3次日進市食育推進計画見直し（パブコメ案）についても取りまとめたいのですが、皆さんいかがですか。</p>
委員	<p>表現自体は良くなったと思います。</p>
会長	<p>皆様のいろいろな意見のおかげだと思っています。</p>
事務局	<p>以前お知らせした食育啓発のお風呂に貼るシートの進捗状況をお示しできればよかったのですが、現在、名古屋学芸大学の造形学部の先生と学生にて作成中です。前からお付き合いのある先生ですが、期限はちゃんと守られる人なので、今年の2月末の時点で出来上がる予定です。また、安達先生にも確認してもらいながら、次回には皆さんに配布できるようにいたしますので、楽しみにしていただければと思います。以上です。</p>
会長	<p>健康課とやっているヘルピー健康だよりもですが、1月17日までは大学の授業があり、今週まで試験期間です。学生に何か言っても、あまり動きがとれない状況だと思います。試験を終えてから作業を始めるとしますので、お願いいたします。以上、すべての項目が終わりました。事務局より連絡事項等ありますか。</p>
事務局	<p>次回の会議につきましては、7月頃を予定しています。以前にもお知らせさせていただきましたが、子どもの長期休暇はできるかぎり避けてほしい要望がありましたので、配慮させていただいた上で、次回の開催日時をお伝えします。</p>
会長	<p>以上をもちまして、令和3年度第2回日進市食育推進委員会を終了させていただきます。本日はお疲れさまでした。ありがとうございました。</p>
	<p>閉会（午後3時15分）</p>



